

2023年8月の不動産市況レポート

●全国的な中古マンション市場

中古マンション価格は、4月から全国的に下落傾向にありましたが、7月は下落に歯止めがかかり、横ばいで推移しています。新築マンションは、建築費の高騰が続いておられますので、分譲価格は高値の水準を推移しており、中古マンションの価格下落率は限定的なものとなっております。

●今後の市況について

8月は、1100品目の生活日用品の値上げがあり、追い打ちをかけるように、ガソリン代の高騰や光熱費の値上げが続いています。物価高になっている状況では、不動産や車の購入など大きなお買い物を控える傾向にあり、今後も物価高が続く状況が続くと、不動産価格にも影響を及ぼすことが予想されます。モノの価格は需要と供給のバランスですので、買い控えが起きると、不動産価格は下落傾向になります。

●まとめ

中古マンション市場は、高値の水準を推移しており、地方都市から下落傾向が強まっています。物価高が今後の不動産市況にどれほどの影響を与えるのか注意が必要です。